

第5次越谷市総合振興計画後期基本計画の策定に向けた

若者まちづくり懇談会 News

— 『みらいの越谷』を話し合おう! —

第1回：令和6年7月24日(水)18:00-20:30 29人
 第2回：令和6年7月31日(水)18:00-20:30 28人
 延べ57人

高校生・大学生
 相当年齢が対
 象だよ!



越谷市では、まちづくりの指針となる「第5次越谷市総合振興計画後期基本計画(R8~R12年度)」の策定を今年度から2か年かけて行います。計画策定にあたっては、より多くの市民の皆さんに関わっていただきたい、その想いや意見を参考とさせていただきたいと考え、様々な市民参加の取組みを行っており、そのひとつが“若者まちづくり懇談会”です。

市内在住・在学の高校生と大学生が集まり、『みらいの越谷』について、カードゲーム形式で楽しみながらグループ別(両日とも7グループ)でディスカッションを行いました。

まず、理想的なまちの姿を思い描くため、対話カード【**ビジョンカード**】を使って、越谷の「いま」と「未来」について、みんなが思い思いに、『こんなまちになったらいいな!』を語り合い、それぞれのメンバーが持っているビジョンを共有しました。▶ **STEP 1**

その上で、まちの現状を可視化する対話カード【**ダイアログカード**】を使って、「いま」の越谷

市の特徴(強み・弱み)について話し合いました。▶ **STEP 2**

そして、その中でも特に重視したいこと、伸ばしていきたい強みや解決したい課題を話し合い、「未来」の越谷市に関するキャッチフレーズを決め、実現に向けて自分たちにできること、大人たちに期待することについてまとめました。

▶ **STEP 3**

最後に、全体場でグループごとに「未来の越谷へ提案」について発表し、全体で共有のうえ、懇談会を終了しました。



プログラム(各回共通)

- ◇はじめに(目的・進め方)
- ◇越谷市の状況
- ◇グループワーク
- STEP1:暮らし続けたいまちの姿は?
- STEP2:「いま」の越谷の特徴は?(弱み・強み)
- STEP3:未来の実現に向けて重視したいことは?
自分たちにできること・大人たちに期待することは?
- ◇グループ発表(未来の越谷市へ提案!)



ビジョンカードとは

3

地域の住民が主体性を持って
地域の活動やまちづくりに
参加し合う地域

自分たちが住みたいまちの姿が書かれた縦10.5cm×横14.7cmのカード。**全部で12枚**のカードの中からそれぞれのメンバーが1枚選び、なぜ未来の越谷がそうなるってほしいと思ったか、理由を語り、お互いの未来のビジョンを共有する。

ダイアログカードとは

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES

ウェルビーイングなまちに関する質問が書かれた縦5.4cm×横8.5cmのカード。**全部で69枚**のカードの中からテーマに沿ったものを選定し使用。それぞれのメンバーが、カードの質問にYESかNOかで答え、その理由について対話する。

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



③地域の住民が主体性をもって地域活動やまちづくりに参加しあう地域

- ▶「みんなで創ったまちは、どんなまちよりもいいまちになると思ったから」
- ▶「イベントに参加することで地域のコミュニティが活性化するから」

④からだも心もいきいきと健康に過ごせる地域

- ▶「温暖化も進み、安心して暮らせる街が良い」

⑩地域の資産(自然・文化・歴史・人材・産業)を守り活かせる地域

- ▶「越谷の歴史などを知り、愛着が持てるようになると良い」

⑧人を大事にし、人を育てる風土がある地域

- ▶「イベントに参加することで地域のコミュニティが活性化するから」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

越谷の歴史や特徴を知る機会がなく、越谷への愛着や誇りは弱みと感じる一方、スポーツ・体験施設の充実、地域の方々の支え合いなど、世代を超えた繋がりについて前向きな声が多数ありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

③ 地域とのつながりやすさ

困っている人を見かけた時に声をかけるなど協力しあう雰囲気があると思う

5-2 YES

▶地域の繋がりがありみんなで支え合っているから

④ まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 NO

▶これといったものがなく離れていく人が多い

⑤ 地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを感じている人が多いと思う

13-2 NO

▶何のために祭りがあるのかなど理解する人は少ない

⑥ 暮らしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES

▶スポーツ教室等の様々なイベントや企画がある

④ まちのウェルビーイング

住んでいる地域にこれから住み続けたいと思う

2-2 NO

▶他のまちや都会に出たいと感じる人もいる



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 有名な特産品に興味を持ってもらいたい
・興味を持ってもらえるよう新しく企画をしたい
- ▶ アルファーズと連携して取り組みたい
・連携したイベントを企画したい

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

越谷の象徴をつくる

具体的な意見

- 阿波踊りに参加する
- アルファーズを応援するために試合を観に行く
- SNSを使って取り組みを周知する
- レイクタウンのイベントで更に活性化させる
- 人と資金が必要なため、祭りや他地域と連携、クラウドファンディング等話題をつくる

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 24日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ1 取組みテーマ 人との繋がり

今の強み！

家族で暮らしやすい

スポーツイベントで子供からお年寄りまで参加できるイベントがある

特に重視したいこと

有名な特産品に興味を持ってもらえるよう新しく企画していきたい

アルファーズと連携してイベントを企画する

倉りたい未来の越谷

越谷の象徴を作る

必要な取組み自分たちにできること

越谷アルファーズの試合を見る
インスタで広げる

越谷アルファーズと越谷出身有名人がコラボする

人手と資金を集めるためにクラウドファンディング話題になるものをこつこつ！

今の弱み。。

特産物がない
越谷の有名なものがない、知る機会が少ない

越谷特産??

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

- ▶「別の地元の人に、越谷の魅力をたくさん話したいから」
- ▶「周囲の方々に自慢できる地域にしたいから」

⑪地域内外問わず多様な人と関わりながら賑わいのある地域

- ▶「多様な人と関わることで見える新しい気づきやアイデアがあると思うから」

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)



越谷の特徴を愛着や文化等様々な切り口で意見を交わすことにより、越谷の特産物を教え合ったり、当初は特徴がないと感じていた参加者からも越谷の特産物を広めたい、といった声が上がりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

③ 地域とのつながりやすさ

困っている人を見かけた時に声をかけるなど
協力しあう雰囲気があると思う

5-2 YES

▶冷たい人は少なく優しい人が多い

⑤ 地域資源の豊かさ

地域全体で文化・芸術活動が
守られ、活用されていると思う

13-4 YES

▶だるまやひな人形が有名

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 NO

▶越谷の特産品を知らない
(存在を認知できていない)

⑤ 地域資源の豊かさ

地域の資源(産業・文化・芸術・歴史、
環境・自然)を活かした取組みが
行われていると思う

12-6 YES

▶越谷らしい、いちご狩りがある

⑤ 地域資源の豊かさ

優れたまちなみや景観、自然環境に
恵まれているまちだと思う

14-1 YES

▶田んぼがあり、たんぼアート
等もあるから



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **レイクタウンを活かしたまちづくり**
 - ・人がたくさんくるレイクタウンを通して市の魅力を伝えたい
- ▶ **文化や特産品をアピール**
 - ・越谷の特産品をこの場で知ったので、市の魅力を発信したい
 - ・文化の後継者を守るまちづくりをしたい
- ▶ **治安をよくしたい**
 - ・治安の良いまちにしたい

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

老若男女が集えるイオンに！

具体的な意見

- みんなで遊べる場所をつくるための意見を集める
- 募金活動呼びかける、治安を良くする
- 文化や特産を知ってもらうためにもバリアフリーな環境で色々な人と交流できる場をつくる活動をする

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

グループ2 取組みテーマ **越谷の魅力** 若者まちづくり懇談会 2024年7月24日
未来の越谷へ提案を行いました

今の強み！

レイクタウンがある



特に重視したいこと

レイクタウンを活かしたまちづくり
治安を良くしたい
イオンを通じて文化や特産品をアピール



倉りたい未来の越谷

老若男女が集えるイオン



必要な取組み自分たちにできること

文化や特産品の存在が薄い
いちご x ロン だるま ひな人形が有名!



今の弱み..

募金活動呼びかける



みんなで遊べる場所をつくる



たくさんの人と交流できる場をつくる

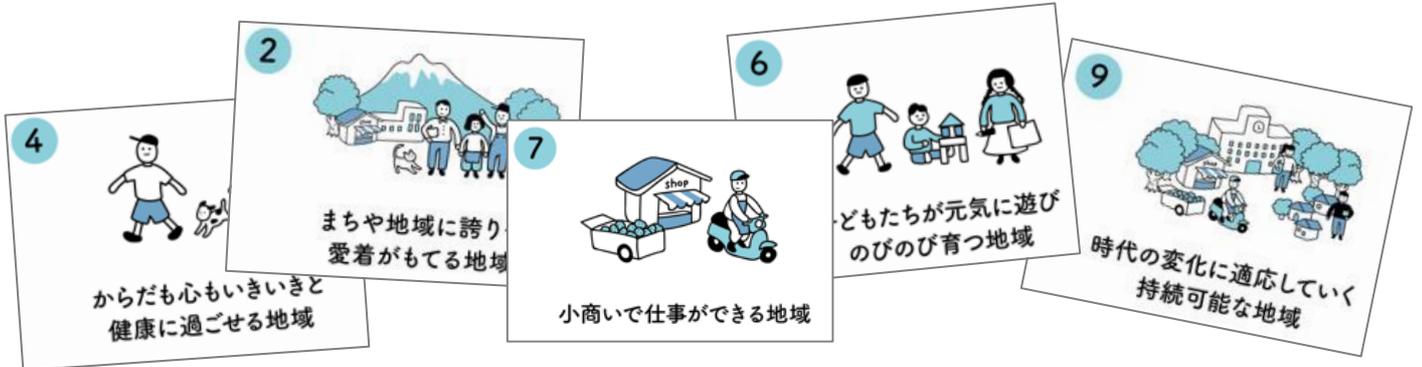


治安を良くする為に警備員を派遣する



1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



④からだも心もいきいきと健康に過ごせる地域

▶「まず健康で、その先に生活や夢があると思う」

②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

▶「他地域に自信を持って自分のまちを紹介したい」

⑦小商いで仕事ができる地域

▶「生きがい、やりがいもてるから！」

⑥子どもたちが元気に遊びのびのび育つ地域

▶「子どもたちがのびのび遊んでいるところを見たら活力が湧くから」

⑨時代の変化に適応していく持続可能な地域

▶「安心して暮らせるような地域にしたいから」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

アクセスの良さや暮らしやすさ、学びやすさを感じていることに加え、能楽堂、たんぼアートなどの越谷の魅力を教え合う場面もありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 NO

▶越谷の魅力を知れる機会がない

② 暮らしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES

▶子どもが遊べる施設がある！

③ 地域資源の豊かさ

地域全体で文化・芸術活動が守られ、活用されていると思う

13-4 YES

▶蔵がある、能楽堂がある

④ 地域資源の豊かさ

優れたまちなみや景観、自然環境に恵まれているまちだと思う

14-1 NO

▶自然と触れ合うようなイベントや施設を聞いたことがない

⑤ 地域資源の豊かさ

地域の資源(産業・文化・芸術・歴史・環境・自然)を活かした取組みが行われていると思う

12-6 YES

▶リユース、たんぼアート、能楽堂等



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 子どもたちの学び環境に差がないまち
 - ・塾の数が多い！
- ▶ 高校生でも愛着が持てるまち
 - ・越谷の文化を多くの人にもっと知ってもらいたい
 - ・魅力あるまちにしたい
- ▶ 様々なところに行ける便利なまち
 - ・アクセスの良さを活かしたい

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

子どもや若者が生きやすいまち

具体的な意見

- 越谷全体で流行りにのる
- 小さい子供でも遊びに行ける場所を増やす
- 思い出になるような「駄菓子屋」を復活！
- 家族で遊べる場所を増やす（レイクタウン以外にも増やす）
- 学校や学びの場を増やす

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 24日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ3 取組みテーマ 越谷の魅力

今の強み!
学校が多く
支援クラスも多い
蔵がある、
能楽堂がある

特に重視したいこと
アクセスが良い
高校生でも愛着が
持てるまちに

倉りたい未来の越谷
子供や若者が生きやすいまち

必要な取組み自分たちにできること
越谷全体で流行りにのる!
家族で遊べる場所を増やす
越谷市内で遊ぶ!
駄菓子屋の復活

越谷の魅力も
知れる機会がない
越谷にしかない
ものが多い
今の弱み..

2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 越谷の特徴や取組みを伝える
 - ・行政と情報共有をしたい
 - ・地域の取組みがわかるように、市民からの意見が伝わるようにしたい
- ▶ 昔ながらの風景・自然と現在の良さを大切にする
 - ・緑を増やしたい
 - ・人の記憶に残る「まちなみ」をつくりたい

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

ブランドと自然が世界一

具体的な意見

- みんなに地域の取組みが分かるようにする（インスタ配信、馴染みやすい動画制作・配信）
- 高校生からも積極的に地域に関する意見を発信する

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 24日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ4 取組みテーマ **越谷の魅力**

今の強み!
イオンレイクタウンがある

特に重視したいこと
緑を増やす

倉りたい未来の越谷
ブランドと自然が世界一

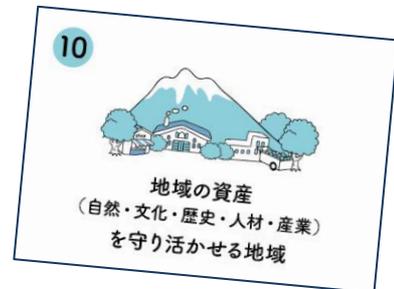
情報共有が足りない
こまがやが何をしているか、
分らない...
今の弱み..

必要な取組み自分たちにできること
みんなに何をしたら分かるようにする
こまがやへ今日は〇〇をしました

公式Instagramで
もっとインパクトを

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



④からだも心もいきいきと健康に過ごせる地域

- ▶「スポーツには心身に良い影響があるから」
- ▶「健康志向が高まっているから」

⑥子どもたちが元気に遊びのびのび育つ地域

- ▶「安心して子育てできることに繋がると思ったから」
- ▶「将来生活する子どもたちがずっと越谷に住みたいと思ってもらいたいから」

⑩地域の資産を守り活かせる地域

(自然・文化・歴史・人材・産業)

- ▶「地産地消の越谷の給食がおいしいから」
- ▶「越谷駅近くの歴史ある街並みが好きだから」

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)



越谷では地域密着のイベントが多く地域ならではの魅力に触れる機会が多いという一方、行政と地域の人で魅力認知の差があるので、もっと知ってほしい、参画してほしいという声も上がりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

⑤ 地域資源の豊かさ

海や山などの自然環境を守るための取組みに参加している人が多いと思う

14-3 NO

▶越谷の自然に関する取組みをあまり聞く機会がない

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES

▶地域密着のイベントがたくさんある

⑩ ぐらしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES

▶のびのびと行動できる場がある

⑧ 行政との共創のしやすさ

行政と住民の間で情報共有をしながら地域の課題解決に取り組んでいると思う

4-4 NO

▶行政が情報をだしても地域の人でそれを受けとめている人は少ない

① まちのウェルビーイング

住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う

2-2 YES

▶都心にも近く、自然も感じられる



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ もっと越谷の文化や歴史を感じられるまちにしたい
 - ・越谷の人が文化に興味を持てる状態にしたい
- ▶ みんなが様々な取組みに参加できるまちにしたい
 - ・自分から情報を知り、学べる接点をつくりたい
 - ・多様な世代が楽しく学べる機会をつくりたい

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

気軽に情報共有ができて

文化や歴史を知ることができるイベントに参加しやすいまち

具体的な意見

- レイクタウンで越谷の特産品イベント開催
- 特産品を使った料理教室・レシピを公開
- 歴史を端的にまとめ公共施設に提示する
- 越谷の歴史について、小中学校だけでなく、高校でも地域教育をする
- 取組み等友人と情報交換する 等

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 24日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ5 取組みテーマ **越谷の魅力**

今の強み!

都心にも近い
アクセスが良い
地産地消の給食
駅近くの歴史あるまちなみ

特に重視したいこと

もっと越谷の文化や歴史を感じられるまちにしたい。
みんなが様々な取組に参加できるまちにしたい

創りたい未来の越谷

気軽に情報共有ができて
歴史や文化を知ることができる
イベントに参加しやすいまち

必要な取組み自分たちにできること

人が集まる레이크タウンで
特産品の越谷フェスを開く

越谷の歴史について
小中学校だけでなく
高校でも地域教育をする

越谷についての文化や歴史を知らずに日々みんな生きてしまっている

今の弱み。。

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

▶「地域に愛着を持つ人が増えると、一人一人がまちづくりに積極的になると思う」

③地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加し合う地域

▶「主体性を大事にするにはまちづくりの情報も必要」

⑤子どもから高齢者までが幸せで豊かな生活が送れる地域

▶「病気等が蔓延する中であっても、幸せな生活ができるまちであってほしい」

⑩地域の資産を守り活かせる地域(自然・文化・歴史・人材・産業)

▶「特産品などについて知っている人が少ない」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

日常の通学路での体験、まちの小学生の姿などをみて交通安全や防犯活動に対する思いを中心に意見交換がされました。一方、学びの環境や高齢福祉など心の安心に繋がる強みの声もありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

① 暮らしやすさ

地域の防犯、防災、交通安全活動などに取組んでいる人が多いと思う

10-1 NO

▶小学生の通学が1人で危なく感じることもある

⑤ 地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを感じている人が多いと思う

13-2 NO

▶そもそも知らない、友人も知らない

① 暮らしやすさ

高齢者や障がい者にとっても暮らしやすいまちだと思う

9-3 YES

▶駅に待合室などのスペースがある

① 暮らしやすさ

治安が良く、安心して暮らせるまちだと思う

10-4 NO

▶治安が悪いことが理由で学校の早帰りなど影響が出ている

① 暮らしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES

▶学校が多く学べる環境がある



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 皆が安心安全でいろんな人に愛される
 - ・塾の数が多い！
- ▶ 地域の文化や歴史活動について情報発信が多い
 - ・越谷の文化を多くの人にもっと知ってもらいたい
 - ・自分から情報を知り、学べる接点をつくりたい
 - ・魅力あるまちにしたい
- ▶ 人通りが多く、安心して登下校できる
 - ・夜道が明るい

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

安全に通行できる道/地域イベント参加/家族・友人に
魅力を知ってほしい

具体的な意見

- 安全な通学路など、中学校や高校同士で近辺の情報を共有する
- SNSを活用した情報発信
- 学校で地域について調べたり知ったりする時間をつくり共有する興味をもつ

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 24日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ6 取組みテーマ **安心なまち**

今の強み！

イオンの印象が大きい
高校がたくわってにぎわっている

今の弱み。。

地域について知らない
文化・何が
あったのか、
知らない...

特に重視したいこと

もっと、自分から知りたくなる
越谷へ！

文化 安全 安心

倉りたい未来の越谷

安全に通行できる道
地域のイベントに参加したい
家族・友だちにも知ってほしい

上にも
下の世代
にも
興味と
持てもらう

色んな人に愛される

必要な取組み自分たちにできること

自分や家族・友達と 越谷のイベントに 参加してみる

SNSを活用して 情報を発信する

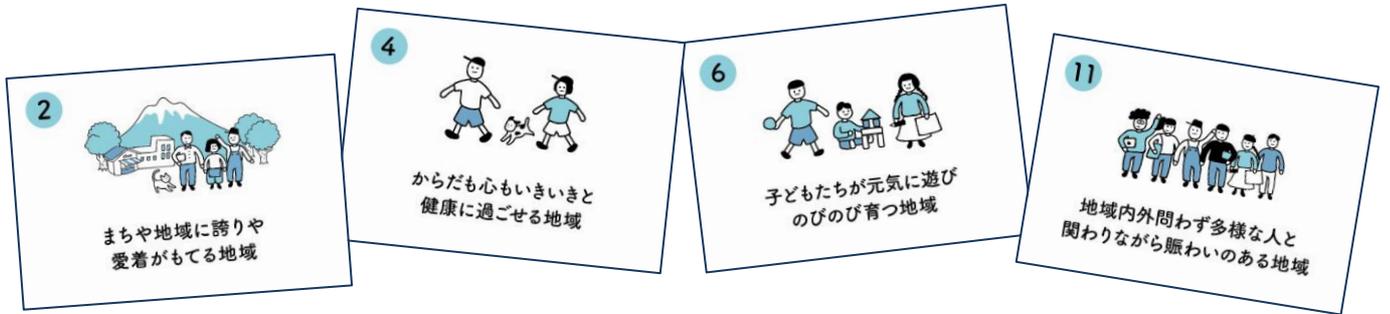
中学や高校同士で 近辺の情報共有

地域について 調べたり知ったり する時間をつくり 共有し、興味を 持つ

共有 SNS SNS 安全な通学路! オススメスポット!

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

▶「長年暮らしても愛着をもつ人が少なく感じるから」

④からだも心もいきいきと健康に過ごせる地域

▶「健康でいれば長生き・交流ができる」

⑥子どもたちが元気に遊びのびのび育つ地域

▶「高校野球などもだが、盛り上がりはスポーツで生まれやすいから」

▶「子どものときに遊んだ思い出は忘れないから」

⑪地域内外問わず多様な人と関わりながら賑わいのある地域

▶「地域内外関係なく仲良いほうが良いため」



いまの越谷の特徴は？ (強み・弱み)

天災などの非常時に、地域間や近所の繋がりがああるため心の安心はあるものの、地域特性上、水害が多いこと、意外と個々人では対策・備蓄をしていないことなどハード面の課題も話し合われました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

⑩くらしやすさ

地震や大雨などの災害に備えた訓練や備蓄をしている人が多いと思う

10-2 NO

▶備蓄している人が少なく対策があまり出来ていないように感じる

⑩くらしやすさ

災害時に近隣の人たちと助け合う関係があると思う

10-3 YES

▶地域間で運動会があり繋がりがあある(近隣の人々を文化祭に呼ぶほど仲が良い)

⑩地域とのつながりやすさ

困っている人を見かけた時に声をかけるなど協力しあう雰囲気があると思う

5-2 YES

▶学校も地域も助け合いができる

⑩地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを感じている人が多いと思う

13-2 NO

▶学校で文化について学ぶ機会は多くないと思う

⑩くらしやすさ

生活環境(水・空気・土壌・騒音)について安全で快適だと思う

10-5 YES

▶水道水を飲むことができる
▶夏の田んぼで空気がきれいだと感じた!



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

▶ 水害等への対策

- ・水害対策に力をいれる
- ・ハザードマップを越谷の高校の学生証に入れる

▶ 弱みを強みに！

- ・気温が高い→熱中症→スプリンクラー！
- ・きれいな水、ごみの少ないまち
- ・越谷が好きになれるよう、誇りに思えるような取組みをする

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

水に愛され 水を愛すまち

具体的な意見

- ハザードマップをつくる
- 水をきれいに保つために、石鹸などを余り流さない、ごみをちゃんと捨てる
- しらこぼと水上公園やレイクタウンで水イベントをする(ランタン上げとか!)
- 夏は水を打って涼しくする!

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 24日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ7 取組みテーマ **安心なまち**

今の強み!

学校では水害対策ができていた

近隣の人と仲が良い

レイクタウンがある

特に**重視**したいこと

水

創りたい**未来**の越谷

水に愛され水を活かすまち

必要な取組み自分たちに**できること**

下水の対策をする
ハザードマップを作る

しらこぼと水上公園
レイクタウンで
水イベントをする

ゴミをちゃんと
捨てる
川をキレイにする

水を打って
涼しくする

今の弱み..

千間台に水が溜まりやすい

水が汚れている

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



① おかげさま・お互いさまの気持ちで自然と声掛け助け合いがある地域

- ▶ 「お互い助け合える地域は、災害のときなどにも団結できそうではないかと思うから」
- ▶ 「声掛けなどがあると街に活気が出てくるから」

③ 地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加し合う地域

- ▶ 「子どもから大人まで交流が深められるから」



⑪ 地域内外問わず多様な人と関わりながら賑わいのある地域

- ▶ 「越谷のお祭りが楽しかったから」



いまの越谷の特徴は？ (強み・弱み)

今は越谷へ関心がない人が多く感じるが、地域の魅力を知り愛着を持つことで人と人との繋がりが増え、災害時等も地域の人同士の団結力により乗り越えられる、といった意見に拡がりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

③ 地域とのつながりやすさ

住んでいる地域をより良くしたり盛り上げたりする活動に参加している人が多いと思う

5-7 NO

▶参加している人が少ない現状

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES

▶地域のことを好きでいた方が人との繋がりも増えると思う

③ 地域とのつながりやすさ

地域に頼れる人がいると思う

5-1 YES

▶災害などが起きたときに1人だけだと生き残れないかもしれない

③ 地域とのつながりやすさ

住んでいる地域に関心がある人が多いと思う

5-4 NO

▶自分の地域に関心がないと何も始まらない

④ 暮らしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES

▶たくさんの道が選べると感じている



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **地域との人のつながり**
 - ・注目されるような食品をつくり、それをPRしていく力が必要
- ▶ **行政と住民が直接的に関わり合う**
 - ・市内の美味しいお店をPRすることで色々な人に街を知ってもらう
- ▶ **世代を超えた交流**
 - ・市民でも知らない特産品や農産物を名産としてPRしていく

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

世代や場所を超えた交流の場を発信するまち

具体的な意見

- 人と人、人と行政をつなぐ
- 高校生としては大学生とも交流したい
- 視点を広げてお互いに気に掛ける
- 正しいSNS活用で交流の場を発信する！（参加前後含む）
- 自分でイベントに参加して自分で周りの人に発信する

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 31日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ1 取り組みテーマ **人との繋がり**

今の強み！
異文化交流
理解がある
世代間交流の場がある

特に重視したいこと
自分の住んでいる地域に
ひとりひとり関心を持つこと

創りたい未来の越谷
世代を超えた交流の場を
発信するまち
世代を超えた
関係が
深まる！

越谷に愛着があまりない
越谷が谷
今の弱み。。

必要な取り組み自分たちにできること
自分たちで探して
体験する → だけでなく → SNSで発信する

発信
発信

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



①おかげさま・お互いさまの気持ちで自然と声掛け助け合いがある地域

- ▶「自然に声がかかけあえると皆が仲良く協力できる」
- ▶「差別やいじめがなく、ひとりひとりを尊重できる地域にしたいから」

②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

③地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加し合う地域

- ▶「いざとなった時に助けを求められることができるよう人脈を広げたいから」

⑪地域内外問わず多様な人と関わりながら賑わいのある地域

- ▶「多様な人を受け入れられれば人が集まるから」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

祭りも多く地域に誇りを感じている人が多いという話があった一方で、地域外の人たちと連携した地域活動があまり行われていないとの声もあがりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

◎地域とのつながりやすさ

子どもから高齢者まで多くの世代が参加できるような地域活動があると思う

5-6 YES

▶能や祭りが多く多くの世代が楽しめる

◎地域とのつながりやすさ

文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると思う

6-2 NO

▶留学生とあまり関わらない

◎くらしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 NO

▶学校は多いが主体的に学べる施設は少ない

◎地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを感じている人が多いと思う

13-2 YES

▶定期的に祭りなどの行事が行われている

◎地域とのつながりやすさ

地域外の人たちと連携した地域活動が行われていると思う

6-4 NO

▶地域外の人と関わりがない
▶思い浮かばない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **地域内外問わず交流を増やす**
・地域内のみならず地域外とも交流する
- ▶ **多くの異なる世代が関われる機会をつくる**
・多くの異なる世代の人たちが関われる機会を創出する
- ▶ **地域外の人との関りを増やす**
・地域外の人たちと関われるイベントを増やす

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

どんな人とも笑顔で友達になれるまち

具体的な意見

- (高校生全体など) 市全体での文化祭を企画・開催する
- 学校対抗の体育祭を開催する
- 相席食堂で交流する
- 餅つきやBBQなどの共同作業開催

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 31日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ② 取り組み
テーマ 人との繋がり

今の強み！
地域内においては多くの異なる世代が関われる機会がある

特に重視したいこと
地域内外を問わず交流を増やす

創りたい未来の越谷
どんな人とも笑顔で友達になれるまち

必要な取り組み自分たちにできること
市全体で文化祭を！

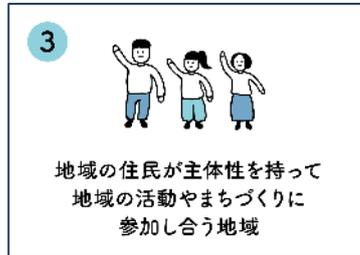
地域外の人との関わりが少なく見える

もちつき共同作業
学校対抗運動会
知らない人と一緒にご飯食べる

今の弱み。。

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着がもてる地域

- ▶「住んでいるまちのために自分ができることを考えるきっかけになる」

③地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加し合う地域

- ▶「越谷のイベントに参加した際、参加者が少なかった。もっと参加してもらうことで人との繋がりもできると思うから」

⑪地域内外問わず多様な人と関わりながら賑わいのある地域

- ▶「南越谷の阿波踊りで地域内外の人が盛り上がっていて凄く良いと思った」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

越谷に愛着と誇りを感じており、これからも住み続けたいという話があった一方で、地域への関心や地域内外の連携に課題があるとの声もあがりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

④ まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES

▶治安の良さを感じる

⑤ 行政との共創のしやすさ

行政と住民の間で情報共有をしながら地域の課題解決に取り組んでいると思う

4-4 NO

▶学校の委員会に入らないと情報に触れられない

⑥ 地域とのつながりやすさ

地域のために地域外の人たちとも連携した取組みをしたいと思っている人が多いと思う

6-3 NO

▶学校でボランティアを募集しても参加している人が少ない

④ まちのウェルビーイング

住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う

2-2 YES

▶あたたかいまちに感じる

⑥ 地域とのつながりやすさ

住んでいる地域に関心がある人が多いと思う

5-4 NO

▶レイクタウン以外についてあまり知らない(レイクタウン頼み)



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 行政と住民の間で情報共有をしながら地域の課題解決に取り組むまち
 - ・日常の中で情報に触れられることが必要
- ▶ 住んでいる地域に関心がある人を増やす
 - ・様々な地域に対し関心がある状態
- ▶ 地域外の人たちと連携した地域活動が行われる
 - ・地域外と関われるボランティア活動を増やしたい

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

SNSを活用して地域内外と「繋がれる」まち

具体的な意見

- 地域イベントや活動に積極的に参加する
- 地域の人との関わりを意識的に増やす
- SNSのハッシュタグで越谷を発信する
- 越谷市のSNSをフォローする
- 校内放送を使って地域のイベントやボランティア活動を発信する

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 31日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ3 取り組みテーマ 人との繋がり

今の強み!

あたたかくて治安が良い

外国の方や身体障がい者などの配慮ができています

子どもが学業に専念しやすい環境がある

特に重視したいこと

情報発信の機会を増やそう
地域活動の参加を促そう

創りたい未来の越谷

SNSを利用して地域内外と「つながれる」町

ボランティア活動の参加率が低い

行政の情報を知る機会が少ない

今の弱み..

必要な取り組み自分たちにできること

学校内で名物を紹介する

ボランティア地域のイベントに積極的に参加する

越谷市をフォロー＆ハッシュタグをつけて発信する

#koshigaya

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



②まちや地域に誇りや愛着が持てる地域

- ▶「誇りや愛着を持つことで長く住みたいと思えるから」
- ▶「誇りを持てれば地域のために何かしたい気持ちが芽生える気がしたから」
- ▶「誇りを持てることで他者からの捉え方が変わり、人気度や認知度が上昇すると考えた」

⑩地域の資産を守り活かせる地域

(自然・文化・歴史・人材・産業)

- ▶「伝統的な文化を守り、新しいこともある地域が良いと思ったから」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

自然と接する機会も多く、子どもが将来に向けた学びの場があるとしながら、越谷市に対してもっと愛着が湧くような特産や場所について知ること、体験する機会が必要という声があがりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

⑤ 地域資源の豊かさ

優れたまちなみや景観、自然環境に恵まれているまちだと思う

14-1 YES

- ▶線路沿いが栄えている
- ▶川があり景色が良い

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 NO

- ▶特徴がないと感じている

⑤ 地域資源の豊かさ

地元や住んでいる都道府県産の物(農産物・製品)を買っている人が多いと思う

11-4 NO

- ▶何が地元で有名か分からない
- ▶売ってるところを見かけない

⑩ 暮らしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES

- ▶学校が多いことや、学ぶ施設が多く存在している

① まちのウェルビーイング

住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う

2-2 NO

- ▶もう少し都会に行きたい
- ▶楽しめる場所が少ない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **質と告知力**
 - ・注目されるような食品をつくり、それをPRしていく力が必要
- ▶ **ご当地の店（食品）を知ってもらう**
 - ・市内の美味しいお店をPRすることで色々な人に街を知ってもらう
- ▶ **特産品や農産物を知ってもらう**
 - ・市民でも知らない特産品や農産物を名産としてPRしていく

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

メシがうまい街！！

具体的な意見

- 越谷産の食品だけを使ったラーメンを作る！
- 鴨ねぎ鍋や越谷ねぎうどんを知ってもらう機会をつくる！
- ラーメンをきっかけに有名なYoutuberにPRしてもらう
- 自分たちもSNSを活用して発信していく

3 まとめ

グループ発表 「未来の越谷へ提案！」

グループ4 取組みテーマ 越谷の魅力 若者まちづくり懇談会 2024年 7月 31日 未来の越谷へ提案を行いました

今の強み!
レイクタウンがある
スーパーなどで専門ブースがある
カモ

特に重視したいこと
質と告知力

倉りたい未来の越谷
メシがウマイ街!!
良い物を 食べる機会

必要な取組み自分たちにできること
越谷のもののみを使った越谷ラーメンを作る
＃コシガヤラーメン SNSでハッシュタグつけて投稿
Youtuberに発信してもらう

何が地元で有名なかわからない
告知力がない
今の弱み..

1 越谷の「いま」を考えよう

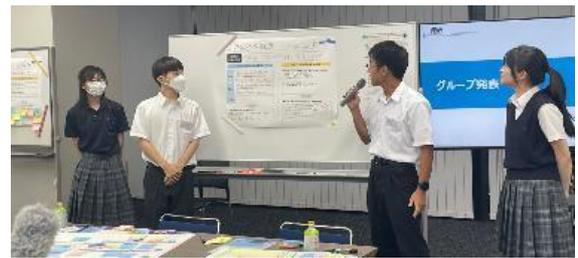
暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由

⑩地域の資産を守り活かせる地域
(自然・文化・歴史・人材・産業)

- ▶「阿波踊りといった文化を守ることは越谷市を継続させる文化になるから」
- ▶「祭り等の文化を活かせば人口が増えると思うから」
- ▶「阿波踊りで他の学校との関わりやボランティアをきっかけに知ることができるから」

⑫新しいことにチャレンジできたりそれを応援できたりする地域

- ▶「レイクタウンができたり、新しいことをすると地域が盛り上がる」



いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

住み続けるための環境や学びの機会が設けられているという感想に加えて、地域全体で文化(能や阿波踊り)を大切にしていることを実感・体感しているという声が多く上がりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

⑨ 行政との共創のしやすさ

行政と住民の間で情報共有をしながら地域の課題解決に取り組んでいると思う

4-4 NO

▶懇談会以外に知る機会がない

⑤ 地域資源の豊かさ

地域全体で文化・芸術活動が守られ、活用されていると思う

13-4 YES

▶能のチラシが市役所にあった
▶阿波踊りの文化が続いている

① まちのウェルビーイング

住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思う

2-2 YES

▶レイクや都心へのアクセスが良い
▶東京にすぐ行けるから

③ 地域とのつながりやすさ

困っている人を見かけた時に声をかけるなど協力しあう雰囲気があると思う

5-2 NO

▶助けている人を見たことがない

⑦ 暮らしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES

▶学校等で学ぶ環境が充実している



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **地域の人と協力できる**
・地域の中でお互い協力しあっていくことが大切
- ▶ **様々な年代の人と交流できる**
・老若男女問わず生き生きとするためには様々な年代の交流が重要
- ▶ **魅力を県外に発信する**
・阿波踊りなどの越谷市の持つ魅力を発信していくことが大切

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

阿波踊りで年代も市も越えて交流できるまち

具体的な意見

- より参加しやすい気軽な阿波踊り企画を立てる！
- 夕方のチャイムを阿波踊りの音楽に！
- 文化祭で阿波踊りを行う
- ソーラン節などに代わり、小さい頃から阿波踊りを身近にする
- 阿波踊りの写真を撮ってSNSで発信する

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 31日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ5 取組みテーマ **越谷の魅力**

今の強み!

阿波踊りがある
祭りなどの文化がある
▽
越谷市を統
かせる文化になる

特に重視したいこと

様々な年代の人が
かかわりを持てる町!
魅力を県外へ発信できる町!

発信!

創りたい未来の越谷

阿波踊りで
年代も市も越えて交流できる町

必要な取組み自分たちにできること

越谷市で取組んで
いるのに、知る機会がない

今の弱み..

より参加しやすい
気軽に自由な阿波踊り
の企画をたてる

企画!

阿波踊りの文化を
小学生の頃から
学ぶ

写真を撮って
SNSなどで拡散
する

夕方のチャイムを
阿波踊りに

文化祭で
阿波踊り

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



① おかげさま・お互いさまの気持ちで自然と声掛け助け合いがある地域

▶ 「日常でつながりがあると生活や災害時に助け合いができるから」

④ からだも心もいきいきと健康に過ごせる地域

▶ 「活気あふれるまちだと思ったから」

③ 地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加し合う地域

▶ 「人が主体性を持っていないと、何も始まらないと感じている。いい街にするには全員が動いてほしいと思っているから」



いまの越谷の特徴は？ (強み・弱み)

愛着や誇りを感じる取り組みやイベントがあることは体感として感じているとしながら、安心して住むために、治安維持や防災対応については、方法を改善していく必要があるという声がありました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES

▶越谷の名前のついたイベントや施設が多い

② ぐらしやすさ

地震や大雨などの災害に備えた訓練や備蓄をしている人が多いと思う

10-2 NO

▶大雨の訓練がない

③ ぐらしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 NO

▶制度があっても知る機会がない
▶将来のことを考える機会がない

④ ぐらしやすさ

緊急時に必要な情報(防災・安全など)をすぐ入手できる環境が整っていると思う

10-6 YES

▶防災無線をよく聞く
▶行政無線が流れている

⑤ ぐらしやすさ

治安が良く、安心して暮らせるまちだと思う

10-4 NO

▶団地の治安が良くない
▶イベント時の騒音ゴミ問題



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **大雨に対する防災対策**
 - ・水害に強い街に向けて防災対策を行っていくことが大切
- ▶ **災害に対する危機感をもつこと**
 - ・災害は他人事ではなくいつでも誰でも遭遇することを意識づけする
- ▶ **まわりと協力すること**
 - ・まわりと協力して楽しめるまちにすることが大切

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

みんなで防災できるまち

具体的な意見

- 家族や友人と防災について話してみる
- ハザードマップを子どもたちに配る
- 学校などで防災について知る機会を作る
- 地域みんなが知り合いになる！
- 自分だけでなく他の人の防災も考える
- まわりの人との関係を大切に！

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 31日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ6 取り組みテーマ **安心なまち**

今の強み!

防災越谷などの行政無縁が流れている

越谷の名がついたイベント施設が多い

シイクタウンなどで誰でも楽しく過ごせる場所がある

障がい者の方が越谷の対応が良いと言っていた

今の弱み...

近隣の人と関わる機会が少なく地域全体での防災ができていない

特に重視したいこと

地震だけでなく大雨にも備えた訓練や備蓄をする

大雨

地震

創りたい未来の越谷

みんなで防災できるまち

防 防 防 防

必要な取り組み 自分たちにできること

地域みんなが知り合いになる

学校と周辺住民との交流が積極的になる

地震だけでなく雨に対する訓練をする

1 越谷の「いま」を考えよう

暮らし続けたいまちの姿は？ 選択した理想のまちの姿と理由



① おかげさま・お互いさまの気持ちで自然と声掛け助け合いがある地域

- ▶ 「やはり人を信じる心が一番大切だと思う」

③ 地域の住民が主体性を持って地域の活動やまちづくりに参加し合う地域

- ▶ 「みんなの『良い』が反映されるから」

④ からだも心もいきいきと健康に過ごせる地域

- ▶ 「駅前の整備と一緒に街をつくりかえたり、子どもに合うような選択肢を沢山出していると思うから」
- ▶ 「からだも心も健康に過ごせる地域なら働きやすくなったり、学びやすくなるから」

いまの越谷の特徴は？ (強み・弱み)



安心して暮らすことが出来る環境があることから愛着や誇りを感じる土壌があり、行政との間の情報共有(防災、防犯含む)を改善すると、より住みやすい地域になるという声があがりました。

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

① くらしやすさ

治安が良く、安心して暮らせるまちだと思う

10-4 YES

▶ 懇談会以外に知る機会がない

② くらしやすさ

地域の防犯、防災、交通安全活動などに取組んでいる人が多いと思う

10-1 YES

▶ 取り組んでいる人を見ない
▶ 事故の見過ごしを見たことがある

⑤ 行政との共創のしやすさ

行政と住民の間で情報共有をしながら地域の課題解決に取り組んでいると思う

4-4 NO

▶ 完全に情報共有できていないと思ったから

④ まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES

▶ いろいろなお祭りが多い
▶ 自然と触れ合えたり、レイクタウンで買い物をしたりやれることが多い

③ くらしやすさ

地震や大雨などの災害に備えた訓練や備蓄をしている人が多いと思う

10-2 NO

▶ 備蓄している人を見たことない
▶ 周りも詳しい人がいない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 災害時に人々がすぐに連携できる
 - ・災害が起きた際に、すぐに協力する必要があるため
- ▶ 子どもが安心して成長できる
 - ・定期的にパトロールがあると安心して暮らすことができる
- ▶ 誰も怖い思いをしない
 - ・地域で協力して治安維持をしていると感じている

未来の実現に向けて、自分たちでできること・大人たちに期待することは？

キャッチ
フレーズ

安心して外に出ることができる街

具体的な意見

- 公共施設が多くAEDの設置が多いと感じている
- 災害時の避難場所がすぐに分かるように地図を複数配置する
- 自分が交通ルールを守るということを徹底する
- 人から人へ情報をすぐに伝えられるようにする

3 まとめ

グループ発表「未来の越谷へ提案！」

若者まちづくり懇談会 2024年 7月 31日
未来の越谷へ提案を行いました

グループ7 取組みテーマ **安心なまち**

今の強み!

AEDが79台

公共施設が多い

人が集まる場所が多い

人が多いので協力的な人と非協力的な人がいる

今の弱み..

特に重視したいこと

- ✓地域で協力して、日常的な治安・非常時の安全を維持したい
- ✓安全に外に出たい

倉りたい未来の越谷

安心して外に出ることができる街

必要な取組み自分たちに

自分たちがSNSで発信する

雨だ...

ヒナンジョ

参加者アンケート

参加して感じたことなどを、自由に記入してもらいました。みんな、普段は交流のない他校の生徒たちとディスカッションすることで、新たな越谷の発見があったり、まちづくりに興味をもってもらったり、とても有意義な懇談会となったようです。

越谷について知るきっかけになった

- とても楽しく越谷について知ることができた。
- 市外に住んでいる方が感じる越谷の魅力について知ることができて興味深かった。
- 今回の懇談会を通してより深く今の越谷について知ることができ、未来の越谷について考えることができた。
- 今回の懇談会で越谷という街により興味を持った。
- 意見も出しやすい環境で越谷市について新たな知識や知らなかった人に対しても越谷市を知ってもらう機会になっていた。
- 自分の住んでいる町を知ることによって充実した生活にも繋がると感じた。

その他

- 自分自身の今後について考えるきっかけになった。
- まちづくりについて話すにはもっと時間と議論が必要になるんだと気づかされた。
- 今日のワークショップを市内の学校でも開催すれば、より良い街づくりができるのではと思った。
- ディスカッションに苦手意識があったが、ファシリテーターが進行してくれて参加しやすかった。
- こうしたイベントに参加するのは初めてで、最初はとても緊張したが、一緒にグループの人や市職員の方々が丁寧にサポートしてくれたので自分の意見を積極的に出すことができた。

有意義な時間・貴重な経験だった

- 越谷の魅力や課題についての意見交換ができて有意義な時間を過ごせた。貴重な体験だった。
- それぞれの立場から日頃感じていること等を発言できて、それが先に繋がっていく様子を見て、この会全体が有意義なものであったと再度認識することができた。
- どのグループも雰囲気がよく、個人の意見を話しやすい環境で話し合えたので、とても楽しかった。
- 参加する前はとても緊張していたけど、実際参加していろんな人と楽しく話し合えたからよかった。
- 越谷の課題解決に向けて具体的な案を考える良い機会になった。
- カードや付箋などを使い進んでいったので、戸惑いなく参加でき、とても楽しむことができた。
- 他校の人や市役所職員の方々と様々な話や意見を言ったりできて、あっという間の2時間半だった。
- 今までやったことがなく、新しい体験で、自分にとっていい経験になった。

みなさん大変おつかれさまでした。
貴重なご意見ありがとうございました！



7月24日



7月31日



発行:越谷市 総合政策部 政策課
TEL:048-963-9112
FAX:048-965-6433
e-mail:seisaku@city.koshigaya.lg.jp